

〈タイトル〉 令和5年度第2回学校運営協議会

令和5年度第2回学校運営協議会を令和5年11月16日に開催しました。

概要は以下の通りです。

1 校長挨拶

2 今年度の取組状況について

3 生徒会役員による学校紹介…写真を交えて学校行事の様子等を紹介

4 意見交換・懇談会

- ・GTECで成績が伸び苦手意識が薄れているが、英語が苦手な生徒へも働きかけを。
- ・文化祭のダンスや出し物がパワフルだった。
- ・朝道で鶴嶺の生徒に会う。中学校と合同で交通指導も。
- ・挨拶をしてくれる生徒が増加している。
- ・生徒会生徒の学校紹介は資料が素晴らしく、学校の良さが伝わってきた。
- ・「鶴高生」という誇りを持っていることが生徒の今後の力になるのではないか。
- ・盆踊りから防災訓練まで、協力に感謝。
- ・小学校、中学校、高校が近隣にあるのに、子供間で挨拶がかわされない。地域の異なる年代でもっと交流があってもいいのでは。
- ・防災訓練など、いろいろな地域から子供が集まってくるはずの環境を来年にも。
- ・鶴嶺祭など伝統が続いている実感がある。今の生徒の活躍に期待。
- ・国際交流は以前よりも踏み込んだ活動をしていてよかった。
- ・生徒による視覚に訴える発表はいいなと思った
- ・グローバル教育により外国語で日本の良さを説明できる生徒の割合の増加はよかった。
- ・鶴嶺の生徒が行政（茅ヶ崎市役所ど）で活躍しているのは、鶴嶺の教育が実っているからでは。

副校長

- ・昨年から生徒による報告を生徒会に依頼している。学校説明会でも中学生向けに発表。
- ・こちらから指導をしなくても、鶴嶺の良さを発信してくれている。
- ・「鶴嶺ってすてき」という伝統 この学校が好きだという誇りを持って通学していることは、教員としても励みになる。
- ・来年は50期生が入学。再来年に記念式典へ向けてPTA、同窓会のサポートを受けて準備中。
- ・今後ともご協力を賜りたい。